

R7幼児部保育ドキュメンテーション

11/14 (金)

七五三のお参りをしました



11月15日は、七五三。七歳・五歳・三歳になった子どもをお祝いする日です。それぞれの歳は、乳児期から幼児期へ、そして少年期へと成長するひとつの節目と言われ、病気などせずに健やかに成長してくれることを願ってお参りをするものとされています。幼稚園でも『健康ですくすく育ちますように』と園長先生より一人一人にお参りをさせていただきました。



一人一人、頭に仏様にお参りをした”魔法の水”をつけてもらったよ。



七五三の由来

平安時代より

三歳は、髪置（髪を剃らずに伸ばす）

五歳は、袴着（男の子は袴をはく）

七歳は、帯解き（女の子は帯をしめる）

千歳飴…長寿を願う縁起物



子ども達に「七五三ってどんな日？」と聞いてみると「着物を着て、写真とったよ」「神社でお参りをした」などと自分の体験を伝えてくれる姿がありました。でもそれだけでなく、「泣かないで幼稚園であそべるようになった」「着替えができるようになった」「友達に優しくできるようになった」など、健康な体と心の成長を喜ぶ日、そしてこれまで見守ってくれた家族に感謝の気持ちを伝えることを知らせたところです。明日は、お子さんの健やかな成長を喜び合う日にしていただけた幸いです。



お参りが終わったあとは、
園長先生から、ほし組 つき組へ
数珠の授与式がありました！

まずは、園長先生から
数珠の使い方、お約束を教えてくださいました。



園長先生から、合掌の手の合わせ方や
お話の聞き方など教えていただきました。
園長先生の話をしっかり聞こうとする
真剣な眼差しに成長を感じたところです。

年中 年長組さんが使っている数珠を、
ついに僕たち 私たちも貰える！！と、
今日のお参りは一段と張り切る子ども達でした！



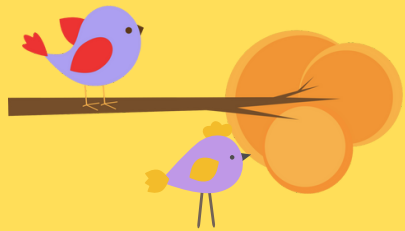
数珠の掛け方
仏様の手と
みんなの手を
優しく合わせて
親指にかけましょう。



数珠をかけたなら、
心を落ち着かせて
しっかり
お参りしましょう。

**いよいよみんなの数珠が登場！
子ども達も「やったー！」と
ウキウキ！！果たして、
無事に数珠を頂けたのでしょうか？…**





一人一人担任の先生から
名前を呼んでもらい
元気よく「はい!」とお返事。
園長先生の前に立ち、ちょっぴりドキドキ…
数珠を貰うと、「ありがとう」と
しっかり挨拶もしてお辞儀!
名前が書いてある僕、私だけの
特別な数珠ということを
年少なりに理解したのか、
手にするととっても嬉しそうしていました♡





これが、
わたしだけの
数珠かぁ…



あっ！
できた！！



親指に引っ掛けるのは
まだ難しい…

クラスでのお参りの際も
手に触れて、

慣れていけたらと思います！

どのようなお約束を

園長先生としたのか、

ぜひ聞いてみてくださいね！

